

1. 件 名：緊急時対策支援システム（ERSS）による原子力データ常時伝送システム運用マニュアルの改訂について

2. 日 時：令和6年2月5日 15:00～15:30

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁

緊急事案対策室

川崎企画調整官、反町専門職、嶋崎専門官、蔦澤専門職、酒井専門職、岩本専門職、五十嵐係員

情報システム室

中台専門職、守屋専門職

北海道電力株式会社

原子力事業統括部 原子力業務グループ 副主幹 他1名

東北電力株式会社

原子力本部 原子力部（原子力防災担当） 課長 他1名

東京電力ホールディングス株式会社

原子力運営管理部 防災安全グループ 課長 他1名

中部電力株式会社

本店 原子力部 防災・核物質防護グループ 課長 他1名

北陸電力株式会社

原子力本部 原子力部 原子力防災チーム 主任

関西電力株式会社

原子力事業本部 安全・防災グループ マネジャー 他1名

中国電力株式会社

電源事業本部（原子力運営） 副長 他1名

四国電力株式会社

原子力本部 管理グループ 副リーダー 他1名

九州電力株式会社

原子力発電本部 原子力防災グループ 副長 他1名

日本原子力発電株式会社

発電管理室 プラント管理グループ 主任 他2名

原子力エネルギー協議会

副長

5. 要 旨

事業者より、電気事業連合会として定めている「緊急時対策支援システム（ERSS）による原子力データ常時伝送システム 運用マニュアル」の改訂について説明があり、具体的には、昨年7月の面談の際に原子力規制庁からコメントした箇所に関する追加説明であった。

原子力規制庁から、今後、改訂内容について各社社内マニュアルに反映し、運用を開始するよう伝えた。

## 6. その他

配布資料：緊急時対策支援システム（ERSS）による原子力データ常時伝送システム運用マニュアルの改訂（第7次改訂）について  
（原子力エネルギー協議会）